



広報紙
第
7-4
号

ミニ豊浦ふくし

(2026)令和8年2月1日
豊浦地区社会福祉協議会
事務局 TEL 43-5985
E-Mail: toyourashakyo@net1.iway.ne.jp

〇〇〇〇〇〇☆〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇☆〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇☆〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

こころ豊かに暮らせるまちづくり

令和8年
2026年



福
考

令和8年の新年を迎えて

豊浦地区社会福祉協議会 副会長 吉田 圭吾

新年あけましておめでとうございます。皆さまにはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も地域の皆さまには、福祉活動にご支援ご協力をいただきありがとうございました。少子高齢化や人口減少が続くなどで、福祉活動は充分ではありませんでしたが、少しは前進できたかと考えております。

一方では支援を必要としている方々は、高齢者から乳幼児まで幅広く、増加傾向にありますので、今年はボランティアの充実に重点を置き取り組んでいきます。そのためには、高齢者から若い世代まで対象を広げ、ご協力をお願いしていきます。豊浦地区の豊かな自

然を大切に生かしながら、地域の一人ひとりが人と関わり合い、お互いの幸せを願い行動する環境づくりを進めます。

ひとり暮らし高齢者や支援の必要な方の見守り活動、ふれあい健康クラブやふれあいサロンの運営、乳幼児を対象にしたおもちゃライブラリーなどの福祉活動は、自治会・町内会を含めたボランティアの皆さんが中心です。さらに積極的に体制づくりを進めていきますので、一段のご協力をお願いします。

毎年ご協力いただいております各種募金は、福祉活動の財源でもありますので、なお一層のご支援ご協力をお願いします。

総務部会

皆さまと一緒に「ふくしのまちづくり」

総務部会では、地域の皆さまと一緒に「ふくしのまちづくり」を進めるために、諸活動を展開してきましたがその一端を紹介します。

1. 健康づくり講演会……6月実施

「終活について」と題して、サン豊浦理事長古徳氏、包括支援センター看護師の柴田氏の両名をお迎えして開催しました。人生を振り返り前向きに日々を過ごしながら、エンディングノートの扱い方などについて講演いただきました。

2. 各種募金活動の実施

◎ 社会福祉協議会会員会費……7月

1,588件 728,710円

◎ 共同募金……10月（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金一括実施）

・一般募金 3,125件 1,332,000円

・大口募金 48件 336,000円

3. 敬老長寿お祝い事業の実施……9月

今年度も418名の皆さんにお祝品を贈りました。

あんしん・安全ネットワーク部会

少しでも穏やかに過ごせるために

あんしん・安全ネットワーク部会は、高齢者の皆さまの希望である、いつまでも住み慣れた場所での生活の支援を行っている部会です。高齢者を対象にした月1回の惣菜配食や年4回のゴミ袋配布を通して、支援の必要な方への声を聞きながら見守り活動を行っています。

高齢者を対象にした年1回の避難訓練では、最近多発の災害に備えるために、地域を決めて実施しています。また、巡回安全サービスでは対象者は少人数ですが、毎年実施し家屋の安全点検を行い、安心して生活できる環境づくりを支援してきました。

これらの事業を通して、元気に生活しているか困りごとはないかなど、きめ細かな見守り活動を行い、少しでも要望に応えられるよう取り組んでいます。

住み慣れた場所でいつまでも自分らしく生活できるお手伝いができればと考えています。

ふれあいサロン部会

サロンで認知症を予防

豊浦地区社協の「ふれあい生きいきサロン」では、皆さんの参加を首を長くして待っています。現在7つのサロンが近所の集会所などで、月に1回から2回開催されています。

楽しいゲームをしたり、ハーモニカに合わせて歌を唄ったり、リハビリ体操をしたり、健康講話・オレオレ詐欺に騙されない講話など、ためになる講話もいっぱいです。

また、7サロンが体育館に集まってサロン交流ゲーム大会なども開催して大盛況でした。豊会サロン（豊良台団地）では、会員の趣味の作品を持ち寄って飾って文化祭を開いていました。サロン会場には慣れたスニーカーでリュックを背負ってさっそうとお出掛けください。心身ともに活性化され認知症の防止にも効果があります。

ふくし部会

介護予防の手助け

ふくし部会では、今年度も高齢者を対象に「ふれあい健康クラブ」を毎月2回開催してきました。健康維持と介護予防の観点から、脳トレ・軽体操・ゲームを通して、元気に過ごせる手助けをしてきました。月2回皆さんとおしゃべりをし、笑い合い、和やかなひと時を心待ちにしているのがよくわかります。スタッフの皆さんも嬉しい限りです。

このほかには、健康運動教室、サロン交流会への協賛、健康づくり研修会へも参加し、諸活動に活かしてきました。これからも、高齢者の方が一人でも多く参加され、介護予防の手助けができるよう取り組んでいきます。

広報部会

【編集後記】

豊浦地区社協の今年度の各部会の活動も計画通り進めることができました。それらの活動を「ミニ豊浦ふくし」で4回(6・8・12・2月)にわたってお知らせしてまいりました。各部会に多くの方々に参加いただきありがとうございました。来年度も各部会の活動内容をお届けしてまいります。

子育て支援部会

子どもの成長を支援

今年度の子育て支援部会では、例年同様未来を担う子どもたちの健やかな成長の一助となるよう活動支援してきました。

毎月2回のおもちゃライブラリーでは、季節に合わせた行事の七夕祭りやクリスマス会などを行い楽しんでいただきました。お茶タイムでの談笑、毎回の絵本の読み聞かせ、紙芝居、エプロンシアターでは、眼を輝かせて聞いてくれました。

豊浦小学校の支援活動では、10月10日(金)に、2年生の町探検の学習があり、安全確認の見守りのお手伝いをしました。また、1月28日(水)には「むかしあそびにちょうせん」の支援要請があり、10名のボランティアが参加して、1年生に昔のおもちゃの使い方を指導しながら、一緒に楽しみ絆を深めることができました。

これからも私たち部会は、未来ある子どもたちのために、さらに支援していきたいと思えます。おもちゃライブラリーにも、ぜひ親子で遊びに来てみてください。お待ちしております。

食品の寄附にご協力を

市社協では、食の支援が必要な世帯へ食品を提供するために、食品収集箱を交流センター窓口前や支所に設置していますので、ご協力をお願いします。

寄附できる食品は未開封・常温保存可能・賞味期限が2か月以上残っているものです。



フードBOX "まんぷく"



きずなBOX

いつでもボランティアを募集しています。一緒に福祉活動に携わってみませんか。お気軽に事務局までご一報下さい。